

伊豆かわら版



静岡県警察
SHIZUOKA PREF. POLICE

伊豆中央警察署
0558-760110

静岡県発!

太陽光発電施設内のケーブル盗難を防ぐ 新しい対策をご紹介します



静岡県警察
マスコット
キャラクター
エスピーくん



太陽光発電施設では、これまで様々な防犯対策が行われてきました。

- ・柵やフェンスの設置
- ・防犯カメラやセンサーライトの活用
- ・「警戒中」などの看板設置
- ・機械警備の導入
- ・ケーブルの埋設、コンクリートで保護して露出させない対策
- ・取引価格の低い素材への変更(例:アルミケーブル)
- ・定期的な見回りやメンテナンスの実施 など



防犯カメラ作動中

そうした中で、静岡県内の事業者が新たな対策を独自に開発しました。

実際に被害に遭った複数の施設へ導入したところ、**施工後の再被害はゼロ**という結果が出ています。

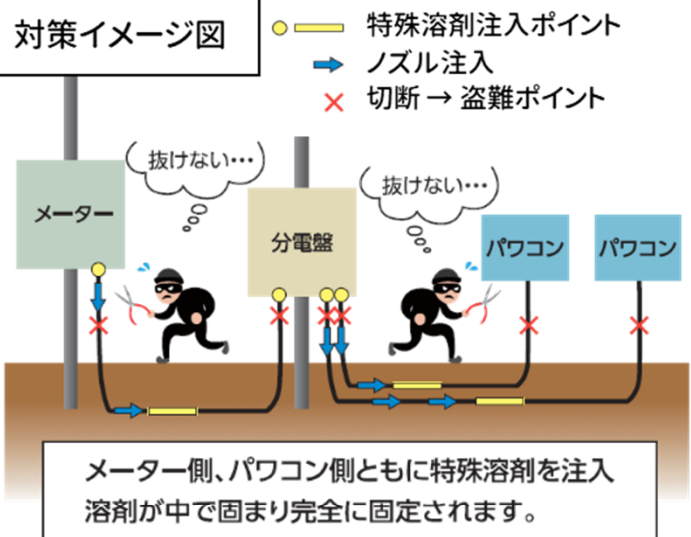
対策の仕組み

ケーブル管内に特殊溶剤を注入し、中で硬化させることでケーブルを物理的に固定する

メリット

- ・既存の配管をそのまま活用できるため、大掛かりな工事が不要
- ・万一ケーブルが切断されても引き抜けないため、復旧工事が迅速で簡単
- ・犯行に時間がかかるため諦めさせやすい
- ・機械警備などと組み合わせることで、より高い防犯効果が期待できる

対策イメージ図



資料提供: 遠鉄建設株式会社

今後の防犯対策を検討する際の一例としてお役立てください。
防犯対策の実施状況は二次元コードから確認できます。

防犯対策実施
動画はこちら

